



治具概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークに張力を負荷する事無く、定量的に1点を屈曲させる試験治具。</li> <li>曲げR治具を介し、ワークと同等径の張力負荷索で連結されたクランプにより、ワーク両端をクランプする事で、過剰なワークの緩みや、下端の暴れを防止し、試験中のワーク姿勢を安定保持する。下端クランプが屈曲動作に従って上下動する際に発生する張力は、全て張力負荷索が負担する。</li> <li>下端のクランプは、LMガイドによって暴れを防止し、スプリングにより強制的に下降する事から、重錘の暴れ等によってこれまで実施できなかった高速域での屈曲試験を実現する。</li> </ul>			
試験仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>出力軸最大許容トルク: 16N・m</li> <li>屈曲角度: 0~<math>\pm 180^\circ</math> (曲げR治具直径が<math>\phi 100</math>mm未満の場合)</li> <li>屈曲速度: 5~90往復/分</li> <li>曲げR治具: <math>\phi 20</math>mm(金属製) [Option: <math>\phi 5</math>~200mm (<math>\phi 30</math>mm以上は樹脂製)]</li> <li>張力負荷索: <math>\phi 3</math>mm(初期付属品) (釣り糸や登山用ロープ等より、試験ワークと同等径の伸縮性の無い索を選定、使用する)</li> </ul>			
治具質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>無負荷屈曲試験面板: 約 2.5 kg (標準屈曲試験面板とほぼ同等)</li> <li>無負荷クランプ治具: 約 9 kg</li> </ul>			
材質	別枠に記載	尺度	1:5	名 屈曲試験機 TC***L(R) 無負荷屈曲試験治具仕様 図 番 TC60S002-01 ユアサ工機株式会社   A1
質量		第3角法		
表面処理		作成日付	2012.04.09	
熱処理		承認	前田	
		検図	北條	
		設計	安藤	